

シロアリからお住まいを守るには、オーナー様による住宅の定期点検も必要です。

万が一、シロアリ(ヤマトシロアリ、イエシロアリ)がターミメッシュを通過して住宅に侵入し、被害が発生した場合には、建物修復の費用を保証限度額まで保証します(詳細については、別途防蟻損害賠償保証書をご参照ください)。

また、お住まいになってからオーナー様による住宅の定期点検が必要となります。「シロアリが発生しやすい状況例」をなるべく避け日常の定常的な点検をお願いします。

万が一、基礎の外側面にシロアリの蟻道を発見した場合、もしくはシロアリ自体を発見した場合は速やかに請負建設業者にご相談ください。

物理的防蟻バリア

- ターミメッシュ施工箇所
(防蟻10年保証箇所)
- 新設コンクリート基礎

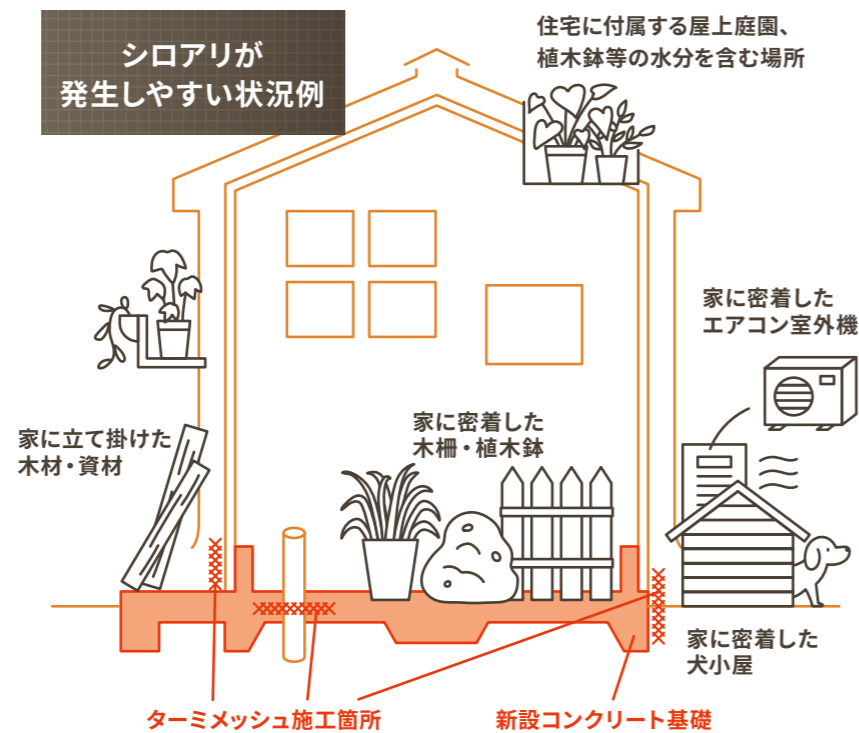
※物理的防蟻バリアが新設コンクリート基礎とターミメッシュで構成されることで、防蟻損害賠償保証書が発行されます。

保証対象外になる 主な侵入経路

- 空中からの侵入
- 住宅周辺の付帯物からの侵入
- 基礎躯体の欠陥
(ひび割れ、ジャンカ等)

シロアリの空中からの侵入、住宅周辺の付帯物を經由した侵入、もしくは住宅と付帯物との隙間からの侵入がないとはいえません。定期点検のポイントについては右図をご参照ください。

防蟻10年保証は、ターミメッシュを施工した箇所から侵入したシロアリ(ヤマトシロアリ、イエシロアリ)の被害が対象です。



シロアリが発生しやすい状況例

住宅に付属する屋上庭園、植木鉢等の水分を含む場所

家に密着したエアコン室外機

家に密着した木柵・植木鉢

家に立て掛けた木材・資材

家に密着した犬小屋

ターミメッシュ施工箇所

新設コンクリート基礎



termimesh foamsystem®

ターミメッシュフォームシステム®

家族が安心・安全に暮らすために
薬剤不要のシロアリ防止策



システム開発・資材供給

株式会社カネカソーラーサーキットのお家 ☎03-5574-8139

〒107-6028 東京都港区赤坂1丁目12番32号 (アーク森ビル) FAX(03)5574-8109 <https://www.schs.co.jp>

●各説明図・写真(一部)・イラストなどはイメージであり、撮影や印刷の関係で、実際の色と異なる場合があります。 ●ソーラーサーキット、外断熱・二重通気工法、基礎外断熱メッシュ防蟻工法、メッシュ防蟻工法、カネカのお家は、(株)カネカの登録商標です。●ターミメッシュフォームシステム、ターミメッシュ、ターミ、termimesh、foamsystemは、ティーエムイー・コーポレーション・プロプライエタリ・リミテッドの登録商標です。●品質改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。 ●このカタログ内容に関してご不明点は直接当社へおたずねください。

お客様のお住まいの実際の設計、施工、メンテナンスは当社のソーラーサーキット®の実施権を受けた契約工務店が実施いたします。詳しくは契約工務店にご相談ください。

環境に優しい選択 薬剤を一切使用しない シロアリ防止策

家族が健康で過ごすために、なるべく有害な化学物質を室内に持ち込みたくない。住まいの健康への心配やシックハウスのリスクを避けるために開発した有害な化学物質を一切使用しないシロアリ対策です。

また、生態系維持の役割を果たすシロアリに対し防蟻薬剤で駆除をするのではなく、シロアリと共存できる環境に配慮したシステムです。

販売開始以来 シロアリ被害 0 件*

2000年に販売を開始以来、シロアリのリスクが高いといわれている基礎外断熱でも、累計で9,000戸超(2023年12月時点)にてシロアリ被害0件の実績。薬剤を使用しないシロアリ対策を行うことで、住まい手だけではなく環境にも配慮しています

(公社) 日本しろあり対策協会「物理的防蟻材料及びその施工方法」の登録承認



「ターミメッシュフォームシステム」は、世界約20か国で特許として認められているメッシュ防蟻工法をベースに開発されたソーラーサーキットの新築用の基礎外断熱メッシュ防蟻工法です。日本国内で行われた室内・野外防蟻試験において日本のシロアリへの有効性も確認されており、日本しろあり対策協会へ登録されている製品です。

2008年 グッドデザイン賞受賞

室内に防蟻薬剤を散布してよいのかという漠然とした健康面への心配に対して“防蟻薬剤を一切使用しない物理的防蟻システムであるターミメッシュ”により解消。シロアリと共存、地球と人も安心、長く使える物理的防蟻システムの仕組みとコンセプトが評価され、2008年度グッドデザイン賞を受賞しました。

*ターミメッシュにより防蟻施工された箇所からのシロアリの侵入被害を指します。

施工後10年以内の シロアリ被害に対し 最大 1,000 万円保証

ターミメッシュ特約工事店が設計施工したソーラーサーキットの新築住宅を対象とします。土中からターミメッシュにより防蟻施工された箇所を経由してシロアリが侵入した場合の被害に対し、建物修復の費用を補償限度額1000万円、ターミメッシュフォームシステムの施工年月日より10年間保証します。

10年保証 → 20年保証

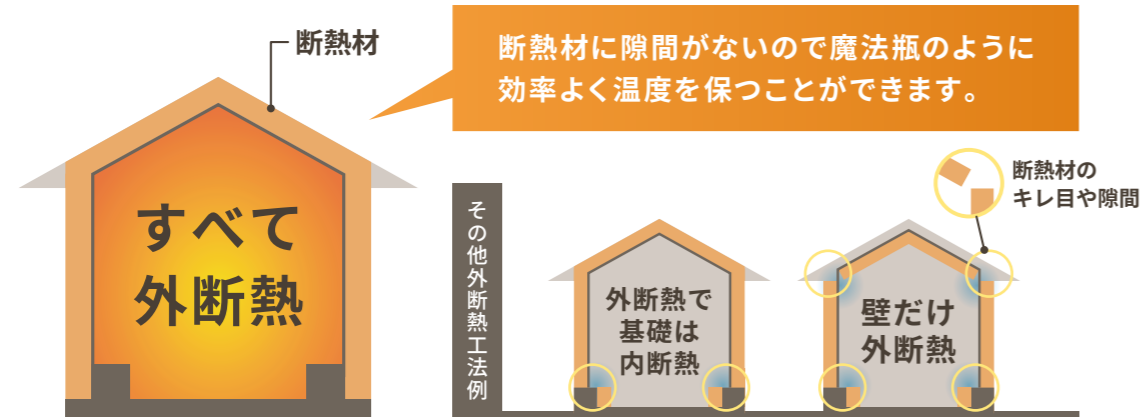
土中からターミメッシュにより防蟻施工された箇所を経由してシロアリが侵入した場合の被害を対象として建物修復の費用を保証限度まで保証します。

施工年月日より9年6か月から10年までの間に点検・補修を実施することで、有償にて10年保証を最大20年まで延長することが可能です。(カネカのお家 オーナーズクラブ入会特典)

*増築や渡り廊下など既存住宅とソーラーサーキットの新築を連結する場合は保証対象外となります。

シロアリ対策と基礎外断熱

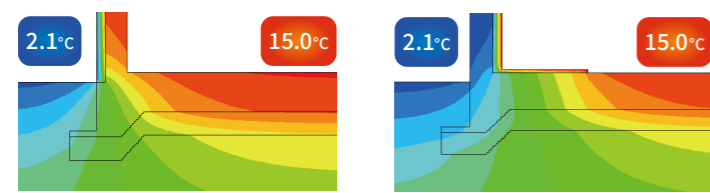
基礎を断熱材で覆う基礎外断熱工法という手法は、温熱環境・耐久性の観点で優れ、壁や屋根の外断熱と併せ家全体の断熱工法として普及しつつありますが、土中に生息するシロアリは木材だけでなく、断熱材にも被害を与えることがあるのです。



基礎外断熱住宅用の防蟻システム

基礎外断熱工法は外からの温度や日射、酸性雨などから基礎を守る工法です。一方で、土中内に断熱材が埋まるため、シロアリによる被害リスクが高いといわれています。ターミメッシュフォームシステムは、断熱材や配管部をステンレスメッシュで覆うことにより、長期的に防蟻性能を発揮します。

基礎外断熱工法の温度分布 (冬期シミュレーション)



計算条件：定常二次元伝熱計算 外気温度：2.1℃ 床下温度：15℃ ※このデータは一定条件で計算されたものであり、保証値ではありません。それぞれの住宅の実際の温度は建築地域や建築条件によって異なります。

基礎外断熱にすることで、外気の影響を受けにくいため、床下温度が安定します。冬は基礎コンクリート温度を高く維持できるので、コンクリートやアンカーボルトの表面結露を抑制しやすくなるメリットも得られ、家を支える基礎の耐久性も向上します。

シロア리를住み分けし、地球も人も安心、長く使える

住居に侵入するシロアリは、住宅の木材を加害する害虫ですが、一方で自然界においては、落葉や枯れ木、腐朽した植物を分解し、生態系の維持に重要な役割を果たしています。益虫の役割を果たすシロアリに対し、駆除という手段ではなく、侵入させない方法で住み分けをします。ターミメッシュフォームシステムのような環境負荷の小さいシロアリ対策は、サステナブルな社会の実現にも貢献します。



シロアリの侵入経路とターミメッシュ

シロアリはコンクリートの打ち継ぎ面や配管廻りなどのコンクリートの隙間を通して住宅に侵入するケースが多いです。隙間なくステンレスメッシュを連続させてシロアリの侵入を物理的に防ぎます。また、防蟻薬剤を一切使用しないので、防蟻薬剤が揮発する心配がなく、一旦、取り付けたら防蟻薬剤のように再処理の必要がありません。

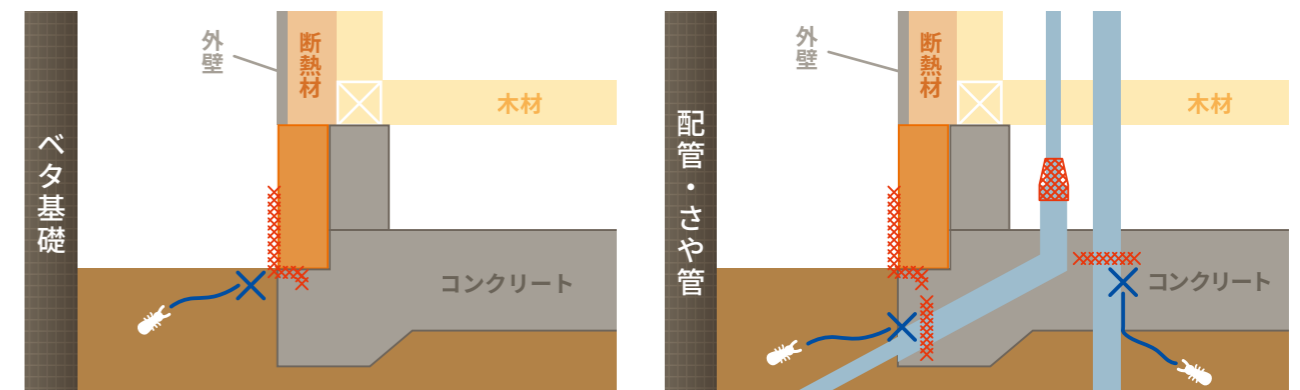


ターミメッシュフォームシステムの仕組み

シロアリは地中や木材の中にコロニー(集団)を形成します。種によって変わりますが、コロニーには1万~100万頭が生息します。風や太陽光が苦手なため、地中や地上に土や食害片などで通路(蟻道)を作り、活動範囲を広げていきます。また、木材(セルロース)以外にも餌にならないプラスチック等の柔らかい物をかじる習性があります。そのため、侵入の可能性がある経路にステンレスメッシュを隙間なく連続させ、土中からのシロアリの侵入を物理的に防ぎます。



シロアリ侵入経路
ターミメッシュフォームシステム



ターミメッシュフォームシステムとは

「ターミメッシュフォームシステム」は、シロアリが通過できず、シロアリの分泌物に侵されないステンレスメッシュのシートを基礎外断熱部、基礎埋設配管周辺部等に隙間なく張ることで、土中にひそむシロアリ（ヤマトシロアリ、イエシロアリ）の侵入を物理的に阻止する基礎外断熱メッシュ防蟻工法[®]です。シロアリ頭部サイズ（約1ミリ）より小さな網目のステンレスメッシュのシートを確実に施工することにより長期に安定した防蟻性能を発揮します。

特徴

- ヤマトシロアリとイエシロアリの侵入をステンレスメッシュで物理的に阻止する
- 防蟻薬剤を一切使用しない
- 耐久性・防蟻効果持続性が期待できる
- 長期的コストメリットに優れる
- 基礎外断熱工法に適応させた防蟻工法
- ソーラーサーキットの新築住宅用指定部材
- パネル工法により現場での施工作業を軽減

シロアリの頭部サイズより小さな網目のステンレスメッシュで、シロアリの侵入を物理的に阻止。

シロアリの頭部サイズ
約1ミリ

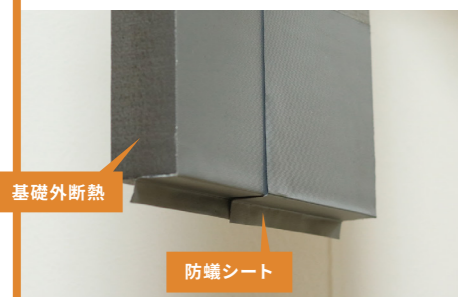


指定部材紹介

01 TM7断熱パネル

独自配合の高耐久性ステンレス製のメッシュを軟質塩化ビニルフィルムで被覆したシートと基礎外断熱材を一体化したパネルです。

- ステンレス製
- 小さな目開き
- 高強度（噛み破れない）
- 耐久性（錆にくい）



基礎外断熱

防蟻シート

02 ターミパージ

TM7断熱パネル表面へ最初に施工する仕上げモルタルです。専用仕上げモルタルと相性の良い独自配合したモルタルです。

- 液体と粉体の2種混合
- 高い接着力
- 高い刷毛塗り性
- 耐ひび割れ性



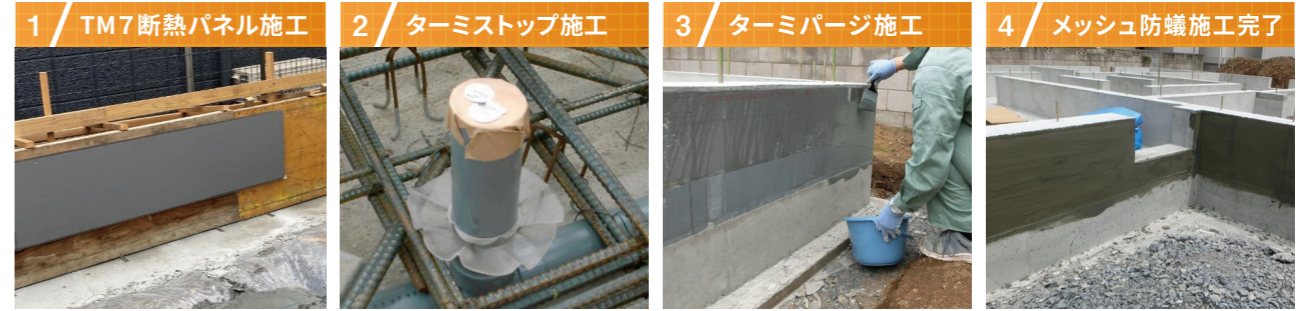
03 ターミストップ

コンクリート打設前の配管周りに取り付け、内部に埋設することで、配管とコンクリートの隙間をなくします。

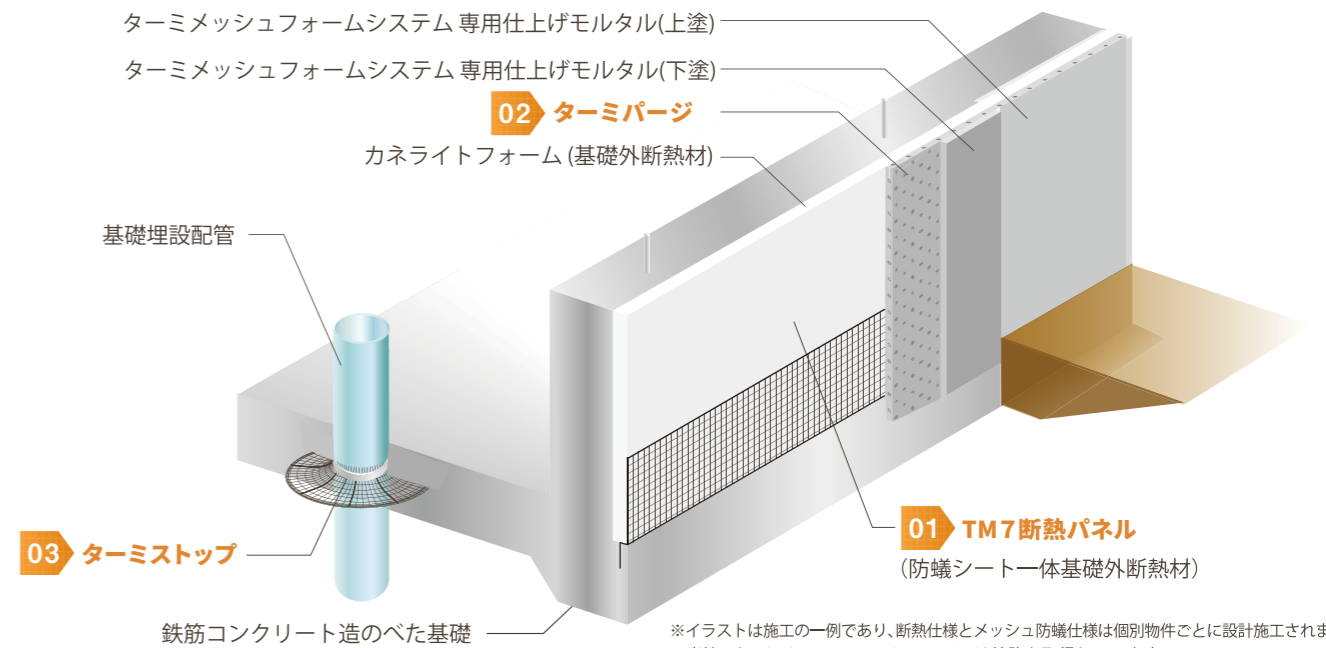
- ステンレス製
- 高い締付け力



TM7断熱パネル 施工手順



TM7断熱パネル 納まり例



ターミメッシュフォームシステムの指定部材及び構造は、京大生存圏研究所にて防蟻性能試験（室内試験、野外試験）を実施した結果、イエシロアリ及びヤマトシロアリの侵入を物理的に阻止することが確認されています。



※京大 野外試験場（鹿児島県日置市）
2001年6月～試験継続中

ターミメッシュのみを後から施工する工法もあります

